

平成 27 年 6 月 22 日

市内にお住まいの皆さまへ

苫小牧市長 岩倉博文
(公印省略)

まち・ひと・しごと創生に関するアンケートのお願い

日頃から市政の推進にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

本市では、人口減少時代においても持続的な発展を実現するために、苫小牧市人口ビジョン及び総合戦略を本年度中に策定・推進してまいります。

この策定に際しまして、皆様のご意見等をお聞きし、その結果を反映させていきたいと考えておりますので、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

このアンケートは 20 歳から 39 歳までの市民の皆様を対象に、無作為抽出により 1,000 名の方々を選ばせていただきました。

調査は無記名で行い、結果は統計的数値としてまとめますので、個人のお名前や回答内容が外部に漏れるなど、ご迷惑をおかけすることはありません。

☆記入にあたってのお願い

1. 回答は、あて名のご本人にお願いします。
2. 各項目について実感していること、行っていることをお答えください。
3. 回答は、あてはまる番号に○をつけるか、具体的に記入してください。
なお、複数回答もごございますので、○は指定した個数までつけてください。
「3 つまで」の場合、○は 1 つ又は 2 つでもかまいません。

記入後の調査票は、同封の返信用封筒に入れて、7月9日(木)までに

ポストに投函してください。切手は不要です。

※ この調査につきましてご不明な点がございましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。

苫小牧市役所 総合政策部政策推進課
〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号
電話 0144-32-6039 (直通)
Eメール: seisaku@city.tomakomai.hokkaido.jp

【問6】 あなたは、苫小牧市にこれからも住みつづけたいと思いますか。
あてはまるものを1つ選び、○をつけてください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 苫小牧市に住みつづけたい | 2. 当分の間は住みつづけたい |
| 3. できれば他の市町村に転出したい | 4. 他の市町村に転出する予定である |

【問6-1】 問6で「3, 4」と回答した方のみお答えください。 ←-----
転出先は、どの市町村をお考えですか。1つ選び、○をつけてください。

- | | | |
|---------------------------|-------------|-------------|
| 1. 札幌市 | | |
| 2. 札幌市をのぞく、北海道内の市町村（具体的に： | | 市・町・村 |
| 3. 東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県 | の市区町村（具体的に： | 都・県 市・区・町・村 |
| 4. その他（具体的に： | 府・県 | 市・区・町・村 |

【問6-2】 問6で「3, 4」と回答した方のみお答えください。 ←-----
転出する理由として、あてはまるものを3つまで選び、○をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 自分の通学のため（進学・転校など） |
| 2. 自分の仕事・事業のため（就職・起業・転職・退職・転勤など） |
| 3. 自分の結婚のため |
| 4. 家族・親族の仕事・事業のため（就職・起業・転職・退職・転勤など） |
| 5. 子育てのため |
| 6. 子どもの教育のため |
| 7. 家族・親族の介護、看護のため |
| 8. その他（具体的に： _____) |

【問7】 あなたは、「現在の苫小牧市」のまちにどのようなイメージをお持ちですか。
「現在のまちのイメージにふさわしいキーワード」を3つまで選び、○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1. 快適な | 2. 美しい |
| 3. 親しみのある | 4. 活気のある |
| 5. 明るく楽しい | 6. 健やかな |
| 7. ゆとりや潤いのある | 8. 品格のある |
| 9. 質の高い | 10. 個性のある |
| 11. 創造的な | 12. 調和のとれた |
| 13. その他（具体的に： _____) | |

【問8】 あなたは、「将来の苫小牧市」のまちにどのようなイメージを望みますか。
「将来のまちのイメージとしてふさわしいキーワード」を3つまで選び、○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1. 快適な | 2. 美しい |
| 3. 親しみのある | 4. 活気のある |
| 5. 明るく楽しい | 6. 健やかな |
| 7. ゆとりや潤いのある | 8. 品格のある |
| 9. 質の高い | 10. 個性のある |
| 11. 創造的な | 12. 調和のとれた |
| 13. その他（具体的に： _____) | |

【問9】 苫小牧市は、「働く場」として魅力的な市だと思いますか。

あてはまるものを1つ選び、○をつけてください。

1. 魅力的だと思う 2. どちらかといえば魅力的だと思う
3. どちらともいえない 4. どちらかといえば魅力的だと思わない 5. 魅力的ではない

【問9-1】 問9で「1, 2」と回答した方のみお答えください。 ←

働く場としての魅力について、あなたのお考えに近いものを1つ選び、○をつけてください。

1. 優良な大手企業が多いから 2. 優良な中小企業が多いから
3. 長く働ける企業が多いから 4. 起業をしやすそうだから
5. 採用に積極的な企業が多いから 6. 地域貢献に積極的な企業が多いから
7. 職場と自宅の距離が近いから 8. 実家に住める・近いから
9. 特になし 10. その他（具体的に：)

【問10】 あなたは、現在結婚していますか。あてはまるものを1つ選び、○をつけてください。

1. 結婚している（既婚）
2. 独身（未婚） 3. 独身（結婚歴あり）

【問10-1】 問10で「2, 3」と回答した方のみお答えください。 ←

結婚に関するあなたのお考えに近いものを1つ選び、○をつけてください。

1. 条件が整えば結婚したい
2. ある程度の年齢までには結婚するつもりである
3. 理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない
4. 結婚するつもりはない

【問10-2】 問10-1で「4」と回答した方のみお答えください。 ←

結婚しない理由としてあなたのお考えに近いものを3つまで選び、○をつけてください。

1. 結婚したいと思える相手がない 2. 家族を養うほどの収入がない
3. 精神的に自由でいられる 4. 経済的な自由がある
5. 異性とうまくつきあえない 6. 仕事（学業）に専念したい
7. 結婚資金が足りない 8. まだ若すぎる
9. その他（具体的に：)

【問11】 結婚を支援するために、行政（市、県、国）が取り組むべき事業について、3つまで選び、○をつけてください。

1. 安定した雇用の確保 2. 結婚祝金などの経済的支援
3. 婚活イベントなどによる出会いの場の提供 4. 交際術やマナーなどを学ぶ講座
5. 結婚相談窓口（仲立ち） 6. 結婚を奨励するようなPR
7. 若い世代（学生）への結婚に関する講習会
8. その他（具体的に：)

【問12】あなたにとって、現在の子どもの数、今後の子どもの予定数、理想的な子どもの数について、それぞれ1つ選び、○をつけてください。

現在の子どもの数 (A)	今後の子どもの予定数 (B)	理想的な子どもの数 (C)
1. 0人	1. 0人	1. 0人
2. 1人	2. 1人	2. 1人
3. 2人	3. 2人	3. 2人
4. 3人	4. 3人	4. 3人
5. 4人	5. 4人	5. 4人
6. 5人以上	6. 5人以上	6. 5人以上

【問12-1】問12で、「現在の子どもの数 (A)」と「今後の子どもの予定数 (B)」を足した数が、「理想的な子どもの数 (C)」より少ない方だけにお聞きます。

(A+BがCより少ない場合 例：A 1人、B 1人、C 3人 の場合など)

その理由について、あなたの考えに近いものを3つまで選び、○をつけてください。

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎる	2. 住居が狭い
3. 自分の仕事に差し支える	4. 子育てを手助けする人がいない
5. 子どもがのびのび育つ環境ではない	6. 自分や夫婦の生活を大切にしたい
7. 高齢出産になるから	8. 健康上の理由
9. 育児の心理的・肉体的負担が大きい	10. ほしいけどもできない
11. 配偶者（妻又は夫）の協力が得られない	
12. 定年退職までに成人してほしいから	
13. その他（具体的に： _____)	

【問13】あなたは、どのような支援・対策を行えば、子どもの数が増えると思いますか。あてはまるものを3つまで選び、○をつけてください。

1. 安定した雇用の確保	2. 結婚に対する支援
3. 妊娠・出産に関する情報提供	4. 不妊治療などへの支援
5. 乳幼児の保健指導や育児相談の充実	6. 小児医療体制など子どもの健康支援
7. 子どもが遊べる場所（屋内・屋外）の整備	8. 保育所等の整備
9. 放課後児童クラブ（学童保育）の整備	10. 教育環境の整備
11. 子育てに適した住宅の供給	12. 子育てしやすい職場環境の整備
13. 子育てに伴う経済的負担の軽減	14. 子育てと仕事の両立意識の普及啓発
15. その他（具体的に： _____)	

■あなたご自身について、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、○をつけてください。

1) 年齢	1. 20～24歳	2. 25～29歳	3. 30～34歳	4. 35～39歳
2) 性別	1. 男		2. 女	
3) 職業	1. 学生	2. 会社員（正規職員）	3. 公務員	
	4. 派遣・嘱託・契約社員	5. パート・アルバイト	6. 自営業・自由業	
	7. 専業主婦（主夫）	8. 無職		
	9. その他（具体的に _____ ）			
4) 家族構成	1. ひとり暮らし（独身）		2. ひとり暮らし（単身赴任など）	
	3. 夫婦のみ（1世代）		4. 夫婦と子どものみ（2世代）	
	5. 夫婦と親（2世代）		6. 夫婦と子どもと親（3世代）	
	7. その他（具体的に _____ ）			
5) 住居形態	1. 持ち家（一戸建て）		2. 持ち家（分譲マンション）	
	3. 民間賃貸住宅（一戸建て）		4. 民間賃貸住宅（マンション・アパート等）	
	5. 公営住宅		6. 社宅・寮・官舎等	
	7. 下宿、間借り、同居		8. その他（ _____ ）	
6) 年収	1. 200万円未満		2. 200万円以上～400万円未満	
	3. 400万円以上～600万円未満		4. 600万円以上～800万円未満	
	5. 800万円以上～1000万円未満		6. 1000万円以上～1200万円未満	
	7. 1200万円以上～		8. わからない	
	※ご結婚されている場合は、世帯年収でお答えください。			
	（内訳 =ご本人 約 _____ 万円 + 配偶者 約 _____ 万円 ）			

■自由意見欄：市が今後5年間で取り組んでいくべき事業のアイデアや地域における課題解決のアイデアなどご自由にお書きください。

アンケートは以上です。長い時間ご協力ありがとうございました。

お手数ですが同封の返信用封筒をご利用の上、平成27年7月9日（木）までにご返送ください。

(ご参考) エリア対応表

エリア名	町丁名
1. 西部エリア	光洋町、有明町、小糸井町、糸井、永福町、日吉町、しらかば町、川沿町 柏木町、豊川町、桜木町、日新町、有珠の沢町、桜坂町、宮の森町、はまなす町 ときわ町、美原町、青雲町、宮前町、樽前、澄川町、のぞみ町、明德町、もえぎ町 錦岡
2. 中央エリア	入船町、港町、元中野町、新中野町、船見町、末広町、汐見町、高砂町、浜町 本幸町、寿町、栄町、旭町、若草町、表町、錦町、大町、本町、幸町、王子町 春日町、緑町、木場町、清水町、高丘、美園町、三光町、日の出町、音羽町 双葉町、住吉町、泉町、白金町、弥生町、矢代町、元町、新富町、大成町、青葉町 松風町、山手町、北光町、花園町、啓北町、見山町
3. 東部エリア	晴海町、一本松町、明野元町、新開町、柳町、明野新町、新明町、あけぼの町 東開町、拓勇西町、拓勇東町、北栄町、沼ノ端中央、美沢、柏原 静川、沼ノ端、植苗、弁天、勇払、真砂町、丸山